

Web 試験システム利用規約

第1条 (利用者)

1. 「利用者」とは、一般社団法人青汁マイスター協会（以下「当協会」という）が定める手続に従い本規約に同意の上、『青汁マイスター(R)』資格 認定試験・講座の申し込みを行う個人をいいます。
2. 「利用者情報」とは、利用者が当協会に開示した利用者の属性に関する情報および利用者の試験結果に関する履歴等の情報をいいます。
3. 本規約は、すべての利用者に適用され、登録時および登録後にお守りいただく規約です。

第2条 (登録)

1. 利用者資格

本規約に同意の上、所定の申込みをされたお客様は、所定の登録手続完了後に利用者としての資格を有します。なお、過去に利用者資格が取り消された方やその他当協会が相応しくないと判断した方からの申込みはお断りする場合があります。

2. パスワードの管理

- (1)パスワードは利用者本人のみが利用できるものとし、第三者に譲渡・貸与できないものとします。
- (2)パスワードは、他人に知られることがないように、利用者本人が責任をもって管理してください。
- (3)パスワードを用いて当協会に対して行われた意思表示は、利用者本人の意思表示とみなし、そのために生じる行為等はすべて利用者の責任となります。

第3条 (変更)

1. 利用者は、氏名など当協会に届け出た事項に変更があった場合には、速やかに当協会にご連絡ください。
2. 変更の連絡がなされなかったことにより生じた損害について、当協会は一切責任を負いません。

第4条 (試験辞退)

利用者が試験辞退を希望する場合には、利用者本人が当協会にご連絡ください。また、試験辞退の連絡の有無にかかわらず、入金済の受講・受験料は返金されません。

第5条 (利用者資格の喪失及び賠償義務)

1. 利用者が、利用者資格取得申込の際に虚偽の申告をしたとき、その他当協会が利用者として不適当と認める事由があるときは、当協会は、利用者資格を取り消すことができることとします。
2. 利用者が、以下の各号に定める行為をしたときは、これにより当協会が被った損害を利用者は賠償する責任を負います。
 - (1)利用者受験番号、パスワードを不正に利用すること
 - (2)当ホームページにアクセスして情報を改ざんしたり、当ホームページに有害なコンピュータプログラムを送信するなどして、当協会の営業を妨害すること

- (3)当協会が扱うコンテンツの知的所有権を侵害する行為をすること
- (4)その他、この利用規約に反する行為をすること

第6条（利用者情報の取扱い）

1. 当協会は、原則として利用者情報を利用者の事前の同意なく第三者に対して開示することはありません。ただし、次の各号の場合には、利用者の事前の同意なく、当協会は利用者情報その他のお客様情報を開示できるものとします。

- (1) 法令等により提供・開示を求められた場合
- (2) 国若しくは地方公共団体またはその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して、協力する必要がある場合
- (3) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合
- (4) 人の生命、身体又は財産の保護に必要な場合
- (5) 当協会の権利、利益、名誉等を保護するために必要であると当協会が判断した場合
- (6) 当協会のサービスをお客様に提供するために、一部業務を業務委託会社や協力会社に委託する場合。尚、委託する場合は、個人情報に委託した業務以外に利用されないことがないよう適正な措置を講じます。

2. 利用者情報は、当協会の「個人情報保護基本方針」に従い、当協会が管理します。当協会は、利用者情報を、利用者へのサービス提供、サービス内容の向上、サービスの利用促進、およびサービスの健全かつ円滑な運営の確保を図るために、当協会において利用することができるものとします。

3. 当協会は、利用者に対して、メールマガジンその他の方法による情報提供（広告を含みます）を行うことができるものとします。利用者が情報提供を希望しない場合は、当協会所定の方法に従い、希望しない旨を通知することにより、情報提供を停止します。ただし、本サービス運営に必要な情報提供については、利用者の希望により停止をすることはできません。

第7条（禁止事項）

本サービスの利用に際して、利用者がの各号の行為を行うことを禁止します。

- 1. 法令または本規約、本サービスご利用上のご注意、その他の本規約等に違反すること
- 2. 当協会、およびその他の第三者の権利、利益、名誉等を損ねること
- 3. 青少年の心身に悪影響を及ぼす恐れがある行為、その他公序良俗に反する行為を行うこと
- 4. 他の利用者その他の第三者に迷惑となる行為や不快感を抱かせる行為を行うこと
- 5. 虚偽の情報を入力すること
- 6. 有害なコンピュータプログラム、メール等を送信または書き込むこと
- 7. 当協会のサーバその他のコンピュータに不正にアクセスすること
- 8. パスワードを第三者に貸与・譲渡すること、または第三者と共用すること
- 9. その他当協会が不適切と判断すること

第8条（サービスの中断・停止等）

1. 当協会は、本サービスの稼動状態を良好に保つために、次の各号の一に該当する場合、予告なし

に、本サービスの提供の全てあるいは一部を停止することがあります。

- (1) システムの定期保守および緊急保守のために必要な場合
- (2) システムに負荷が集中した場合
- (3) 火災、停電、第三者による妨害行為などによりシステムの運用が困難になった場合
- (4) その他、止むを得ずシステムの停止が必要と当協会が判断した場合

第9条（サービスの変更・廃止）

当協会は、当協会の判断によりサービスの全部または一部を事前の通知なく、適宜変更・廃止できるものとします。

第10条（免責）

1. 通信回線やコンピュータなどの障害によるシステムの中断・遅滞・中止・データの消失、データへの不正アクセスにより生じた損害、その他当協会のサービスに関して利用者に生じた損害について、当協会は一切責任を負わないものとします。
2. 当協会は、当協会のウェブページ・サーバ・ドメインなどから送られるメール・コンテンツに、コンピュータ・ウィルスなどの有害なものが含まれていないことを保証いたしません。
3. 利用者が本規約等に違反したことによって生じた損害については、当協会は一切責任を負いません。

第11条（本規約の改定）

当協会は、本規約を任意に改定できるものとし、また、当協会において本規約を補充する規約（以下「補充規約」といいます）を定めることができます。本規約の改定または補充は、改定後の本規約または補充規約を当協会所定のウェブサイトに掲示したときにその効力を生じるものとします。この場合、利用者は、改定後の規約および補充規約に従うものとします。

以上

付 則

1. この規定は、2021年8月17日から適用する。